

なでしこ 銀

銀メダルを胸に笑顔の（左から）安藤、丸山、沢、海堀、岩清水
|| ウェンブリー競技場



ロンドン五輪
London 2012

米に1-2

サッカー女子 決勝トーナメント



ロンドン五輪第14日の9日、サッカー女子の日本代表「なでしこジャパン」はロンドンの「聖地」ウェンブリー競技場で行われた決勝で、米国に1-2で敗れて銀メダルだった。女子ワールドカップ（W杯）で優勝した翌年に五輪を制覇するという史上初の偉業は逃したが、男女を通じて五輪で初の銀メダルを獲得した。米国は3連覇。

日本は、2007年12月に就任した佐々木則夫監督（54）の下、08年の北京五輪で4位になった。

素晴らしい試合
佐々木則夫・日本監督の話 素晴らしい試合だった。結果は出なかったが、この4年間は素晴らしい戦いだったと（選手を）称賛した。

昨年の女子ワールドカップ（W杯）ドイツ大会では、決勝で米国との死闘の末、PK戦を制して初めて世界の頂点に立った。

決勝は0-2から大儀見優季（ポツダム）のゴールで反撃したが、及ばなかった。世界女王にふさわしい戦いぶり、日本サッカー界の金字塔だった1968年メキシコ五輪の男子の銅メダルを超えた。